

2020年7月6日
 株式会社エンバイオ・ホールディングス

廃棄物の有効活用 鶏糞やヨシを燃料に安定した電力供給に貢献

7月よりトルコでバイオマス・ガス化発電設備の建設工事に着手 廃棄物汚染の削減と地域雇用の創出で「持続可能な社会」を実現

土壌汚染対策などの環境ビジネスを展開する株式会社エンバイオ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 西村実 以下 エンバイオ・ホールディングス）は、エンジニアリング会社Renewables Plus Sdn.Bhd.（以下 R+社）と設立したマレーシアでの合弁会社Carbon & Volts Sdn.Bhd.（以下 C&V社）のプロジェクトとして、トルコで鶏糞やヨシ（イネ科の植物）を燃料としたバイオマス・ガス化発電設備の建設工事に着手しました。

発電所の出力は合計5.6MWで、発電した電気は米ドルによる10年間の固定価格で売電する計画です。2021年1月の稼働開始で、安定した電力供給をはじめ、廃棄物の有効活用や地域雇用の創出を実現します。



※写真はイメージです。

エンバイオ・ホールディングスは、地盤の環境・エネルギーに関わる問題解決を担う専門企業集団として、アジア諸国や中東地域で環境ビジネスを展開しております。近年、経済成長に伴い、電力需要が増加する地域では、安定した電力供給が求められています。アジア・中東地域では、鶏糞や竹、もみ殻などが廃棄物として処理、または放置されていることから、それらをバイオマス燃料とすることにより、地域産業の振興やエネルギー利用の効率化も実現できます。

バイオマス・ガス化発電事業について

海外でのバイオマス・ガス化発電事業の実施を目的に、エンバイオ・ホールディングスはバイオマス・ガス化設備のエンジニアリング会社であるR+社とC&V社を2015年に設立しました。今回のプロジェクトでは、トルコ中西部にあるGoynuk（ギユイヌク）とBolvadin（ボルワディン）の2地域で、それぞれ鶏糞とヨシ（イネ科の植物）を燃料としたバイオマス・ガス化発電所の運営に取り組みます。発電規模はGoynuk（ギユイヌク）で1.6MW、Bolvadin（ボルワディン）で4MWを計画しております。

バイオマス・ガス化発電とは、木くずや廃棄物などのエネルギー源から可燃性ガスを生成し、エンジン燃料として発電する仕組みです。大規模なほど高効率となる直接燃焼方式とは違い、ガス化発電は小規模でも発電効率がよく、少ないバイオマス量で発電できるのが特長です。

【 Goynuk (ギユイヌク) 地域 】

事業地域：トルコ Goynuk (ギユイヌク) 地域

燃 料：鶏糞

発電規模：1.6MW

【 Bolvadin (ボルワディン) 地域 】

事業地域：トルコ Bolvadin (ボルワディン) 地域

燃 料：ヨシ (イネ科の植物)

発電規模：4MW



Carbon & Volts Sdn.Bhd. (カーボン アンド ボルツ)

C&V社はアジア、中東地域にてバイオマス発電事業を行う発電事業会社です。世界各地で大量に廃棄されているバイオマス資源を有効利用し、バイオマス発電を通じて、地域雇用を創出するとともに、増え続ける廃棄物の有効利用による減量化とCO2削減に貢献致します。

事業パートナー

Renewables Plus Sdn. Bhd. (リニューアブル プラス)

本社:クアラルンプール、マレーシア

再生可能エネルギーと再生可能燃焼技術を統合させたプラントエンジニアリング会社です。主にアジア・中東地域において、数多くのバイオマス・ガス化発電プラントを建設した実績があります。この地域において、ガス化テクノロジー分野のリーディングカンパニーとして周知されています。



自然エネルギーの創出で「持続可能な社会」を実現



エンバイオ・ホールディングスは、汚染土壌を掘削除去・場外搬出せず浄化できる原位置浄化という手法で低コスト・短工期・低環境負荷の土壌汚染対策を提案しています。

当社では環境保全に役立つサービスの提供を通じて、持続可能な社会の構築に貢献することを経営理念としており、SDGsが掲げる目標達成に向けた事業に取り組んでいます。国内外での再生可能エネルギー創出へのチャレンジもその一つです。



※写真はイメージです。

【会社概要】

社名 : 株式会社エンバイオ・ホールディングス (東証マザーズ6092)
所在地 : 東京都千代田区鍛冶町2丁目2番2号 神田パークプラザ8階
役員 : 代表取締役社長 西村 実
設立 : 1999年6月23日
事業内容 : ①土壌汚染対策事業 ②ブラウンフィールド活用事業 ③自然エネルギー事業
資本金 : 1,786百万円 (2020年3月31日現在)
連結従業員数 : 79人 (2020年3月31日現在)
URL : <https://enbio-holdings.com/>

本件に関するお問い合わせ先
株式会社エンバイオ・ホールディングス 広報担当 廣瀬・大城
TEL:03-6849-2812 mail : info@pr-office.jp